

— 総括表 —		
<b>◆ 事業計画</b>		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケアプラザの総合相談機能をより多くの地域住民に知っていただくよう、地域福祉保健団体・関係機関と連携して、周知に努める必要があります。</li> <li>・担当地区においては、地域活動が活発である一方、活動場所を探している団体もあり、課題となっています。各団体が活用できる活動場所について、ケアプラザでも情報収集した上で、適切に団体へ活動場所を紹介できるような仕組みを構築していきます。</li> <li>・地域の中で認知症の症状や患者について、出前講座や地域サロンの訪問等を通して、住民と一緒に理解を深めていきます。また、高齢者支援を行っている民間事業者等に対して、地域ケアプラザの機能について周知を図っていきます。</li> <li>・地域ケアプラザが多世代に対し、気軽に交流できる拠点であるよう、引き続き周知に努めていきます。</li> <li>・担当地区においても高齢化が加速しており、要介護高齢者も年々増加しています。</li> </ul>		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	福祉出前講座のプログラムを充実させ、地域の福祉保健関係者・団体にプログラム一覧表を配布して、講座や説明会を開催することで、地域ケアプラザの機能や役割をわかりやすく伝えていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の自治会や企業、民間事業所、福祉保健施設等の活動場所として、利用が可能な場所の情報提供を行います。各団体と活動場所のマッチングを積極的に行っていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症予防カフェのプログラム内容や体制を適宜検討し、より認知症患者とその家族を支える体制を強化します。また、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する理解を深めます。受講された方を他事業のボランティアとして参加・協力いただくように働きかけます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仲間づくりや居場所を求める地域住民に対して、ケアプラザ主催事業の参加をお勧めすると共に、地域ケアプラザを拠点に活動している各種活動団体の紹介や地域サロン等の紹介を行い、コーディネートしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別相談の地域・相談種別等の分析を行い、地域の課題把握に努めます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	区と連携して「ポジティブエイジング」の考えを広め、健康長寿に対する意識がより高まるよう介護予防活動を実践していきます。
<b>◆ 事業報告・事業実績評価</b>		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

# 令和2年度横浜市たまプラザ地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域住民が必要とする福祉保健情報を適切に提供していけるよう努める。ケアプラザ貸部屋利用については施設利用マニュアルを遵守し、随時区の所管課に相談しながら適切に運営できるよう努める。	個人情報を扱う機会が多い施設であるため、ケアプラザ全職員が常に意識して情報を適切に取り扱っていく。事務所内から漏洩することがないように、業務上必要でない個人情報は持ち出さない。不慮の事故や事故未遂が起こった場合、ただちに検証を行い、再び事故等を起こさないよう、行動指針を定めるよう努める。
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者の自立支援を目的とした生活全般を包括した目標志向型のケアマネジメントを実践する。	○利用者の生活の質の向上を目指す。○介護支援専門員の資質・向上を図る。○地域の課題解決に向けて地域包括支援センターと連携して取り組む。介護保険の枠を超えて、多職種連携や社会資源のネットワークづくりに取り組む。
利用料金・実費負担		
職員体制	看護師1名 ケアマネジャー2名 社会福祉士1名 ※計4名(管理者1名含)	ケアマネジャー4名体制(常勤兼任2名、常勤専従2名)
契約者数		

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,272,130		23,272,130		23,272,130	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000		100,000	
雑入	110,000	0	110,000	0	110,000	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	60,000		60,000		60,000	
その他			0		0	
その他	△ 4,784,000		△ 4,784,000		△ 4,784,000	
収入合計	18,698,130	0	18,698,130	0	18,698,130	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,929,000	0	9,929,000	0	9,929,000	
本俸	6,850,000		6,850,000		6,850,000	
社会保険料	785,000		785,000		785,000	
手当計	2,150,000		2,150,000		2,150,000	
健康診断費	38,000		38,000		38,000	
勤労者福祉共済掛金	31,000		31,000		31,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	75,000		75,000		75,000	
その他			0		0	
事務費	2,022,000	0	2,022,000	0	2,022,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	110,000		110,000		110,000	
会議随費			0		0	
印刷製本費	90,000		90,000		90,000	
通信費	280,000		280,000		280,000	
使用料及び賃借料	637,000	0	637,000	0	637,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	17,000		17,000		17,000	
その他	620,000		620,000		620,000	1件10万円以上の契約
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	85,000		85,000		85,000	
職員等研修費	35,000		35,000		35,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費	140,000		140,000		140,000	
その他	620,000		620,000		620,000	1件10万円以上の契約
事業費	342,000	0	342,000	0	342,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	4,335,000	0	4,335,000	0	4,335,000	
光熱水費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
清掃費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
機械警備費	115,000		115,000		115,000	
設備保全費	1,820,000	0	1,820,000	0	1,820,000	
空調衛生設備保守	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
消防設備保守	70,000		70,000		70,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	50,000		50,000		50,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	992,900	0	992,900	0	992,900	
事業所税			0		0	
消費税	992,900		992,900		992,900	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,094,900	0	18,094,900	0	18,094,900	
差引	603,230	0	603,230	0	603,230	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	0	300,000	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	0	△ 200,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	60,000	0	60,000	0	60,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	0	17,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	43,000	0	43,000	0	43,000	

\*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	20,996,008		20,996,008		20,996,008	横浜市より
指定管理料【介護予防】	102,000		102,000		102,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	10,000		10,000		10,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	10,000		10,000		10,000	
雑入	18,000	0	18,000	0	18,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	18,000		18,000		18,000	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	26,931,008	0	26,931,008	0	26,931,008	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,730,000	0	24,730,000	0	24,730,000	
本俸	13,800,000		13,800,000		13,800,000	
社会保険料	3,300,000		3,300,000		3,300,000	
手当計	7,200,000		7,200,000		7,200,000	
健康診断費	40,000		40,000		40,000	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	360,000		360,000		360,000	
その他			0	0	0	
事務費	1,182,500	0	1,182,500	0	1,182,500	
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	180,000		180,000		180,000	
会議滞在費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	490,000		490,000		490,000	
使用料及び賃借料	184,500	0	184,500	0	184,500	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,500		4,500		4,500	
その他	180,000		180,000		180,000	1件10万円以上の契約
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	18,000		18,000		18,000	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
その他			0	0	0	
事業費	1,097,000	0	1,097,000	0	1,097,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000		50,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	102,000		102,000		102,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,157,000	0	1,157,000	0	1,157,000	
光熱水費	330,000		330,000		330,000	
清掃費	320,000		320,000		320,000	
機械警備費	30,000		30,000		30,000	
設備保全費	477,000	0	477,000	0	477,000	
空調衛生設備保守	450,000		450,000		450,000	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	7,000		7,000		7,000	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	28,292,500	0	28,292,500	0	28,292,500	
差引	△ 1,361,492	0	#####	0	#####	

自主事業費 収入	20,000	0	20,000	0	20,000	
自主事業費 支出	467,000	0	467,000	0	467,000	
自主事業 収支	△ 447,000	0	△ 447,000	0	△ 447,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	18,000	0	18,000	0	18,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,500	0	4,500	0	4,500	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	13,500	0	13,500	0	13,500	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市たまプラザ地域ケ

令和2年4月1日～ 令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,000,000			4,900,000		4,900,000	15,100,000		15,100,000			0			0
	その他	0	0	0	20,000	0	20,000	930,000	0	930,000	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	5,000,000	0	5,000,000	4,920,000	0	4,920,000	16,030,000	0	16,030,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	18,150,000		18,150,000			0			0
	事務費			0			0	1,685,000		1,685,000			0			0
	事業費			0			0	378,000		378,000			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	2,700,000		2,700,000	2,650,000	0	2,650,000	250,000	0	250,000	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,700,000		2,700,000	2,650,000		2,650,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
	支出合計(B)	2,700,000	0	2,700,000	2,650,000	0	2,650,000	20,463,000	0	20,463,000	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	2,300,000	0	2,300,000	2,270,000	0	2,270,000	-4,433,000	0	-4,433,000	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者家族の集い	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者家族を対象に、同じような介護の悩みや不安を抱えている人同士のピアカウンセリングや、日々の介護で役に立つ情報共有や交換、一時介護を離れて心身の休息(レスパイトケア)を目的として開催する。	7:その他		ミニ講演や茶話会を中心に開催。 ・会場 たまプラーザ地域ケアプラザ 美しが丘地域ケアプラザ ・年5回開催 ・美しが丘地域ケアプラザ共催		
2	わたしノートサロン	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	第7期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中に戦略として「本人による自己決定支援、エンディングノート等の作成・普及等」が位置付けられている。それを受けて「わたしノート」を手元に置いて終わりにするのではなく、実際に記入する場を設けて、これまでの人生の振り返り、今後どのように生活をしていくかを考えるきっかけづくりを講座やサロンを通じて実施する。	1:高齢者	地域	講座形式で1回、サロン形式で全5回で開催する。 ・会場 たまプラーザ地域ケアプラザ 美しが丘地域ケアプラザ ・サロン、講座合計6回開催 ・美しが丘地域ケアプラザ共催		
3	福祉講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	たまプラーザ地を中心に担当区域での独居高齢者、高齢世帯の増加とそれに伴う相談が顕著になりつつある(個別総合相談ケース、来館者・地域の会合等からのヒアリング、地域ケア会議等々より)。上記を鑑み、急な体調不良等の相談・問い合わせ先、一時的な生活上課題が生じた場合の手段、日常での見守りサポートの選択肢、将来的に疾患や認知症等を発症した時の対応や利用できる制度等々について、住民に適切に情報が届くことを目的とする。 また、潜在化している要援護者やそれに準ずる対象者の発見し、さらに地域の関係機関・団体とネットワーク構築を目的とする。	1:高齢者	地域	これまでの事業アンケートや地域住民・福祉保健関係者からのヒアリングをもとに抽出された課題を基にテーマを設定し、複数回に分けて各制度・サービス等を提供している機関、事業所、企業等を講師やパネリストに招いて講座形式で実施。 ・会場 たまプラーザ地集会場 ・年4～6回開催		
4	1分体操～スキマ時間いつでもどこでも	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	在宅勤務者も含め、地域のすべての世代を対象に、運動のきっかけ作りや習慣を身に付けて健康維持に繋げる教室。ケアプラザ内での講座再開の際は自宅でも毎日定時にできる「テレビ体操」の解説を取り入れる予定	5:地域		当面は週1回、再開後は月1回 ・手軽に気軽に1分でできる体操をブログと動画で配信し、ブログを印刷し配架 ・講座再開時にNHKテレビの体操解説を行う予定		
5	大人のぬり絵	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	経験も技術も不要、気軽に参加でき、脳への刺激効果でリフレッシュや認知症予防を期待。音楽も運動も興味のない方への集いの場、居場所作り。	5:地域	高齢者	毎月1回、各自で好きなぬり絵を選び、油絵サークルの助言を得ながらぬり絵を楽しむ。 ・検温、マスク必須・色鉛筆持参 ・人数の定員を設ける(申込制) ・塗り方のコツをブログ、動画配信検討		
6	おりがみボランティアの日	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	カフェの壁面を飾る季節のお花を折り紙で作る。音楽や体操を苦手とする方の外出機会と居場所作り。	5:地域	高齢者	毎月1回 ・ブログで配信 ・検温、マスク必須 ・カフェ再開決定後に開催 ・人数の定員を設ける		
7	囲碁将棋の日	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	① 囲碁将棋を通して、世代を超えた参加者同士が交流出来る場の提供。② 地域を支える支え手(ボランティア)の活躍の場の提供。(一基一会にも協力依頼)	5:地域	高齢者	毎月1回 ・検温、マスク必須 ・手指の徹底消毒、手袋着用 ・定期的換気		
8	タオル帽子ちくちく会	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	手芸サロンを求める声に応じて、小児がんの子ども支援となる「タオル帽子」を縫う会を「ふくろうママ」の協力の下で開催し、終了後に手芸サロン(ふくろうママ)へと繋げる。	5:地域	高齢者	年1～2回 ・検温、マスク必須 ・若手ホスピス会の指導により、タオル帽子を手縫いする ・講座終了後は各自自宅で作成し、年に一度まとめて送付する		
9	うたを歌う会「たんぼぼ」	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	歌を歌うことで、楽しく過ごして頂く。地域ニーズが高く、「歌の会」を毎月開催してほしいとの要望も多い。子育て世代～高齢者まで、障がいをお持ちの方等、地域にお住いのどなたでも気軽に参加できる事業。	5:地域		年4回 歌会は感染症拡大予防のため今年度は全回、動画開催予定		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業
- 3 : 生活支援体制整備事業      4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)
- 6 : 共催 (2と3)      7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
- 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児
- 4 : 子ども・青少年      5 : 地域      6 : 事業者
- 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
10	午後の音楽会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽をコンサートホールで聴くことが難しい方(障がい者・後期高齢者・子育て中の方等)に、気軽に安心してケアプラザで楽しんで頂く。※12月は親子コンサートを初開催予定	5:地域		年3~4回 ・不特定多数の集まる3密状態が予想されるため今年度は全回動画配信を予定。		
11	みんなでつくる文化祭	令和元年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	登録団体Ⅱによる舞台発表と展示発表の会。"ぶらボラ"協力の下、運営スタッフにも団体Ⅱを活用し、みんなで作り上げる発表会とする。また、新たな趣味・仲間作りの場とする。	5:地域		年1回 ・3密防止のため、展示発表のみとする。発表サークルは事前に録画し、スクリーン発表とする ・動画配信も検討		
12	クリスマスのアレンジメント作り講習会	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の方を講師に迎えたクリスマス～お正月まで使えるフラワーリース作りを行う。こんな時期だからこそ心に潤いを持って自宅でも楽しめることを目的として行う。	5:地域	高齢者	年1回 ・クリスマスリース等のクリスマスアレンジメント作り ・検温とマスク必須 ・人数定員、事前申込、入替制		
13	おやこでリズムク	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽に合わせて身体を動かし、日常生活に取り入れて親子で楽しく過ごせる場とする。	3:養育者及び乳幼児		月1回開催(3回で1期とする) ・動画配信やブログ内での紹介等や人数制限を設けてのzoom配信を検討		
14	おはなしごっこ	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おはなしごっこチームたまブラのメンバーにより、絵本の楽しさや読み聞かせのスキルを学ぶ。	3:養育者及び乳幼児		月1回 ・読み聞かせのコツ、季節のおやこあそび(わらべうた)、工作、絵本の紹介を動画配信・ブログ・zoomいずれかを使って行う		
15	おやこあそび場	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもを安全な環境で遊ばせられる場。また地域の専門職ボランティアの協力を得、定期的に様々なイベントを提供し、育児の不安や疑問の解消、仲間づくり、居場所作りの場とする。	3:養育者及び乳幼児		・検温とマスク必須 ・ボランティア講師によるイベントは動画配信 ・定員制、時間制を設ける ・利用できる月齢を区切り安全を確保する。		
16	ニコニコピカピカ歯みがき教室	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	青葉区保健所歯科衛生士による歯が生えはじめのお子さんのための歯みがき教室。	3:養育者及び乳幼児		年1回 ・区の計画に準ずる		
17	なしかちゃんくらぶ	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	概ね1歳後半から2歳くらいの親子をターゲットに、発達過程での子どものイヤイヤ期への対応を適切にすることで、子育ての負担を軽減、孤育て防止、虐待防止を図る。やっもらうではなく、体験してやってみて気づく・家でもやってみよう、を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		年2回 ・検温とマスク必須 ・地域の保育士と区の保健師、主任児童委員と連携して、自宅でもできるおやこ遊び、グループワークとイヤイヤ期の講話		
18	二人目ママのtalkサロン	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	一昨年度の子育てエリア会議でテーマに上がり、現場(子育てサロン、おやこあそび場等)からもニーズの高い、二人目が生まれた後の育児について気軽に語り合う会。美しが丘民児協の協力の下、「子育てひろば」内で行う。	3:養育者及び乳幼児		・現状下だからこそ、息抜き場として必要 子育てひろば再開後に民児協と協議の上、zoom開催を検討		
19	おもちゃのひろば	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	発達の心配のあるお子さん・障がいのあるお子さんやその家族が安心して過ごせるよう、また、障がいのあるお子さんだけでなく子育て当事者の育児疲れの緩和や悩み事の相談の場になるよう開催。	2:障害児・者	養育者および乳幼児	月1回 ・手作りおもちゃや障がい児の相談場所等の情報発信を動画配信やブログ内で紹介		
20	発達凸凹の子ども支援を考える会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	発達凸凹のあるお子さんが、その子らしく安心して生活できるよう周りの大人たちがどのように関わっていくことができるか、親や周りの大人が子供の持つ困難さを理解し、親と子や支援者がより良いコミュニケーションを図る方法を知る機会。	2:障害児・者	地域	年4回 ・ブログ内での紹介等、何らかの形で発達障がい児の相談場所等の情報発信		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
21	認知症予防カフェ「ブラぶらっとカフェ」	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症や集う場を持たず引きこもっている住民が誰でも集える場、症状進行の予防・症状の改善や廃用性機能低下の予防を図る場とする。また、地域を支える支え手(ボランティア)の活躍の場を提供し、地域住民の発案と運営にて開催していけるようサポートする。	1:高齢者	地域	月1回 ・包括の判断に委ね、内容再検討 ・おやつ等の飲食は中止とする		
22	山内脳活レク	平成26年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	山内地区を中心とした近隣地域の高齢者を対象とした認知症予防や介護予防、健康促進、閉じこもり予防、地域交流に加え、地域包括支援センターの機能・役割等を周知することを目的として開催。	1:高齢者	地域	・年1回・会場 山内地区センター ・大場地域ケアプラザ、美しが丘地域ケアプラザ、山内地区センター共催 ①レク体操 ②しりとり脳トレ ③山内地区クイズ ④地域包括支援センターの機能や役割の説明 ⑤コグニサイズ 等の実施予定。		
23	よこはまシニアボランティアポイント研修	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民のボランティア活動を促進するために「よこはまシニアボランティアポイント」の取得を推進することを主目的とする。また受講者間の交流の機会を設け、情報交換等を通じ相互の意欲向上の促進や、ボランティアを募集している施設職員との交流の機会を準たる目的とする。	1:高齢者	地域	・年1回・会場 特別養護老人ホーム緑の郷 ・緑の郷、大場地域ケアプラザ、美しが丘地域ケアプラザ、すすき野地域ケアプラザ共催 前半は生活支援コーディネーターによる「よこはまシニアボランティアポイント」の説明、後半は施設職員を交えたグループワークを実施。		
24	ヤマリンの部屋	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	山内地区センター及び地域ケアプラザの周知と共に、地域住民の居場所作りと多世代間交流を目的とする。 昔遊びなどを通して高齢者とお子さんの交流だけでなく、保護者にも参加していただくことで、子育て世代に地域活動の必要性を認識していただくことも視野に入れている。	5:地域	高齢者	・年4回・会場 山内地区センター ・大場地域ケアプラザ、美しが丘地域ケアプラザ、山内地区センター共催 ・昔遊び、正月遊びなど毎回テーマを決め行う。		
25	ポッチャをはじめませんか	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	昨年度の「健康うた広場」に続き、新石川地区の開拓の一つとして開催。体操以外のスポーツのニーズを把握する。 体操とは異なり団体競技を開催することで参加者同士の交流も目的のひとつとする。	1:高齢者	地域	・計4回開催・会場 新石川スポーツ会館 ・新石川スポーツ会館と共催 ・横浜市体育協会、さわやかスポーツ普及委員会協力のもと、ポッチャのルールを学び、実際にゲームを実施。準備体操にはハマトレを取り入れて行う。		